

# 黄昏ウォーク 淀川堤防

(第98回くらわん会 2004/08/03)

誰が名づけたのか、「黄昏ウォーク」とはロマンチックでなかなかいい命名だ。

陽射しがきつい日中を避けた夕刻5時頃、樟葉駅前にくらわん会員が集まり始める。天気は薄曇りで気温はそんなに高くはないが風がなく、ややむしむしする。駅前広場の噴水のそばや木陰のベンチには、一般の人がなにやら語り合っていて、時々何があるのか不審そうな顔で我々の方を見る。くらわん会の常連に混じって、4名が初参加。合計94名が集まった。

行程の説明がありいよいよ出発。45階建ての高層マンション「くずはタワー」を左手に見ながら、大阪歯科大学、くずはセンチュリータウン方面に向かう。どこからか、「ひぐらし」であろうか鳴き声が聞こえてくる。船橋川へと続く水路沿いの道を行くと民家の屋根に太陽発電装置が設置されていて、〇〇研究所と看板が掲げられているのが印象的だ。楠葉橋を渡り、船橋川の左岸を淀川に向かって歩く。

風が無く、じっとりと汗がにじんでくる。団扇であおぎながら歩く人、タオルで汗を拭き拭き歩く人、水分を補給する人さまざま。やっと淀川の左岸にたどり着く。川向こうの正面には、ほんぼん山や天王山の山並み、右手はくずはゴルフ場のアウトコースの終端、左手には牧野ゴルフ場のインコースの終端が見える。両方のゴルフ場でプレーしたことがあるが、こんなに近接しているとは知らなかった。この時間にはもうゴルファーも無く、所々日焼けで色が変わっている、芝の緑の連続は何か閑散としていて物淋しい。

牧野ゴルフ場を右に見ながら枚方に向かって、ひたすら歩く。やっと背中の方から、川風が吹いてきた。とってもすがすがしく気持ちいい。やはり自然の涼風はいいものだ。暫く行くと堤防の右斜面がきれいに芝で整地されているところがあり、犬を連れた何組かの家族が集まって談笑している。そこには御影石製の淀川距離標示板が設置され、河口から31.2 kmと標示されていた。

樟葉駅前に九十四名が集合、原会長の挨拶



樟葉駅を出発、今日は全員の軽装のスタイル



昨年未完成のくずはタワー、手前のモール街は二〇〇五年春まで改装中



大阪歯科大学楠葉校舎前に行く





くずはセンチュリータウンの前に行く



一級河川船橋川にかかる楠葉橋を渡つて



一級河川船橋川の左岸に行く



船橋川の左岸を淀川に向かって歩く

牧野ゴルフ場を過ぎ、中間地点の渚下水処理場横で小休止。めいめいが水分補給とニコチン補給。薄曇の中、遠くのわずかな雲の切れ間に、陽が反射しうっすらと虹色に輝いて美しい。6時35分出発、御殿山付近までくると、その名のとおり黄昏時になった。街にはポツリポツリと明かりがついてきて、川向こうの高槻方面のパチンコ店のネオンも目立ちはじた。

時々犬と散歩する人や、夫婦で歩く人達以外は、ほとんど人に合わない。また、ひたすら歩く。日も落ちて、ますます夜景がきれいになる。前方の枚方大橋の照明、それを渡る自動車のライトの連なり、枚方駅前のレストランの赤い広告塔、VIBREの緑のネオンサイン、名神高速道路を走る自動車の小粒なライト等々。時々吹いてくる淀川の涼風に爽快感を味わいながら左岸に別れを告げ、天の川水防橋を渡り、新しくできた遊歩道とおおり、ラポールひらかた裏のバス駐車場で解散。

二年前、同じコースを歩いた時、中間点で激しい夕立にあったので今回も心配だったが、杞憂に終り幸運であった。枚方八景のひとつ淀川に落ちる夕日もすばらしいが、薄曇の黄昏時から、夕闇にいたる時の流れに沿った夜景の変化にも、その良さを発見できたのは大きな収穫であった。

清水次雄記

船橋川の河口から大山崎とくずはゴルフ場と男山を望む





大山崎から天王山、くずはゴルフ場のアウトコースの終端



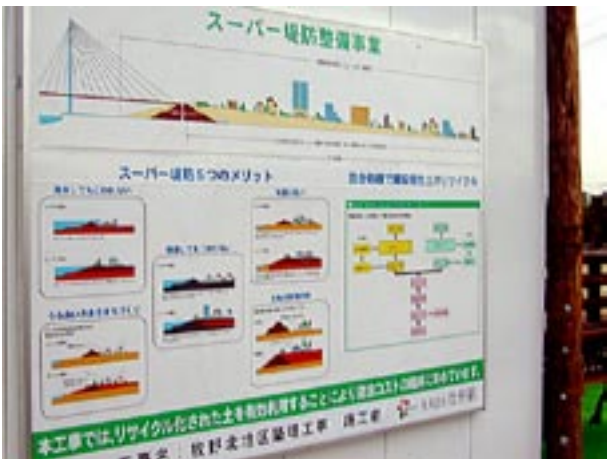
犬を連れたい何組かの家族が集まって談笑



牧野ゴルフ場横の堤防で小休止、川風が吹いて、とつてもすがすがしく気持ちいい



牧野ゴルフ場を右に見ながら枚方に向かって、ひたすら歩く



札 牧野北地区スーパー堤防整備事業の立

牧野北地区スーパー堤防完成予想図、洪水に強く利便性の高い堤防と住環境が出来る



穂谷川河口から牧野駅方面を見るネオンがともり出した



枚方北支部ゴルフ同好会「淀川オープン」の会場、牧野パークゴルフ場



渚下水処理場に向かって西牧野の堤防を歩く

中間点の渚下水処理場横に向かう



西牧野小学校付近は渚処理場で調整された水が流れ込む寝屋川水路が豊かな水をたたえ水郷のようだ

渚下水処理場横の堤防で小休止し水分補給をする



今日で75回参加の森本さんがちょっと浮かれてポーズ

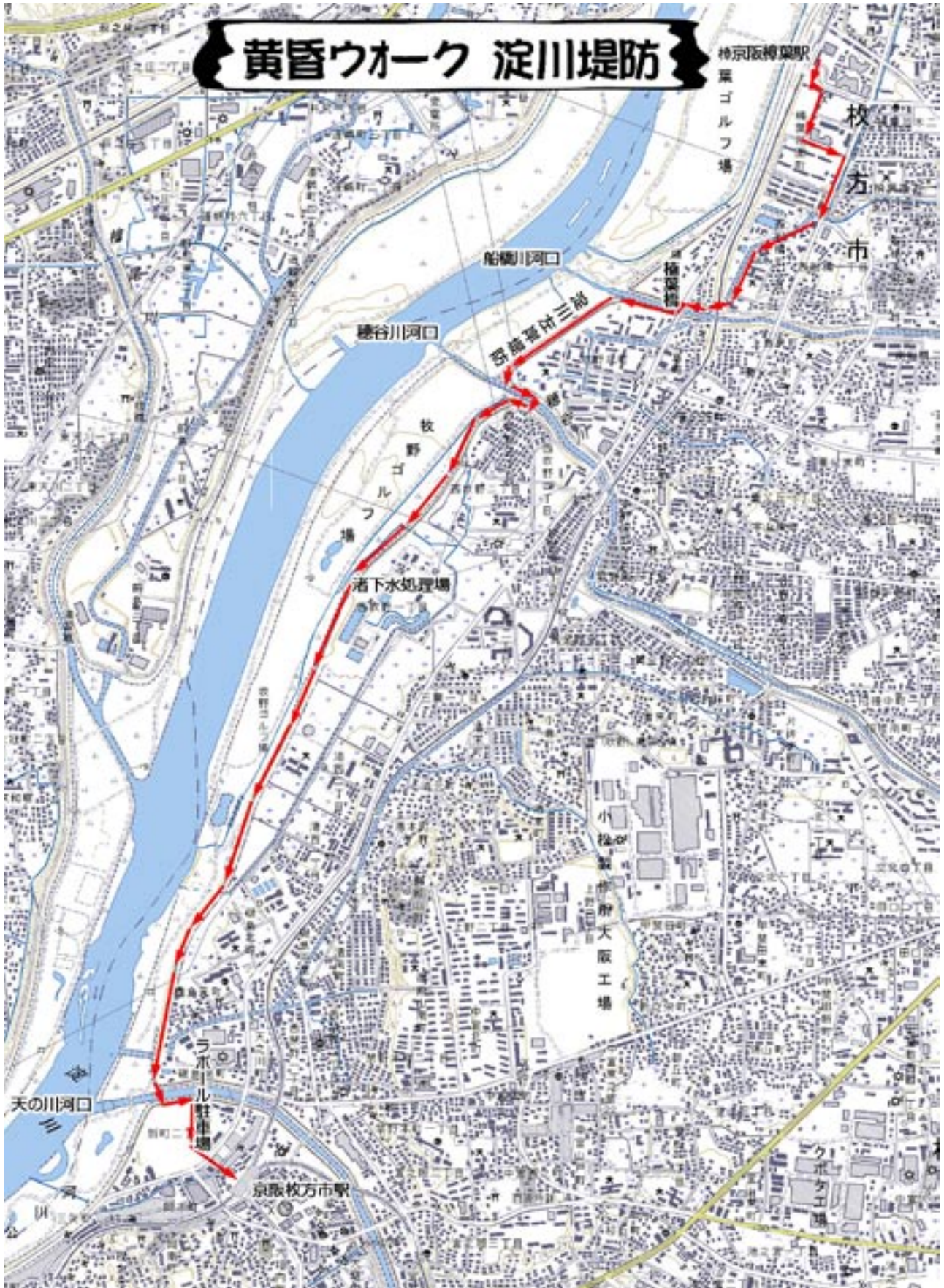
枚方・交野の下水を一手に高度処理している渚下水処理場



御殿山付近までくると、その名のとおり黄昏時になった

淀川の涼風に爽快感を味わいながら左岸に別れを告げ、天の川水防橋を渡り、新しくできた遊歩道を





<行程>

京阪樟葉駅前⇒樟葉橋⇒船橋川河口⇒淀川左岸堤防⇒穂谷川河口⇒渚下水処理場横⇒天の川河口⇒枚方ラポール駐車場(解散)⇒京阪枚方市駅 歩行距離：約8km

2004年08月03日(火) 第98回例会 94名参加